

横浜教区 宣教主日

(2020年2月23日 大齋節前主日)



「神がわたしたちを憐れみ、祝福し

み顔の輝きを わたしたちに向けてくださいますように
あなたの道をこの地が知り

御救いをすべての民が知るために。」

(詩編 67 編 2・3 節)

当日の信施は、

『難民面会支援ボランティア、寿町プロジェクト等の
社会宣教、教区内伝道の働き、青少年諸活動等』
のために献げられます。

※2013年 日本聖公会横浜教区第73(定期)教区会 決議第16号 特別信施金の件 (1) 宣教主日(大齋節前主日)は「特定の宣教活動をおぼえ、そのために代祷をささげ、かつ当日の信施をその活動のためにささげる」(1976年 日本聖公会横浜教区第32(定期)教区会決議第12号)というこの主日の意義を再確認し、具体的な奉獻先を決めてゆくものとする。信施奉獻先に関しては協働主事会の決定に委ねるに基づいたものです。

横浜教区協働主事会